

鵬友会 一堂に集う!

何年たっても、仲間は仲間。



鵬友会総会 / 令和元年7月13日(土)



令和元年七月十三日(土)、三年に一度の鵬友会総会が、レオプラザホテル佐世保において開催されました。当日は、十五時からの役員総会に始まり、総会、その後懇親会が行われました。役員総会では、各支部の報告がなされました。その中で、支部総会等への若い世代の参加者が少ない傾向があり、共通の悩みとして認識されました。

次いで、支部活動が活性化しにくい現状の問題点などのご意見をいただきました。そこで、総会では会費において鵬友会会則の変更が提案されました。

令和二年四月入学生から、鵬友会の入会金は二千円(現行のまま)、終身会費二万円(現行二万円)とするものです。この提案により、毎年の支部活動費が従来は八万円であったものが、令和元年度から十五万円に変更となります。

鵬友会は今後とも大学とも連携し、卒業生と学生との交流を深め、在籍中の学生が同窓会に積極的に参加できる雰囲気を作る事も大切であると考えます。

仕事や家庭の都合で同窓会に参加できていない同窓生の掘り起こし声かけ等も積極的にを行い、一人でも多く同窓会に参加していただき、同じ学び舎で過ごした仲間たちの素晴らしい出会いを再度体験していただきたいと思っています。

私たち鵬友会は、皆様の同窓会への参加を心よりお待ちしております。

この度、鵬友会の理事として活動に参画でき、嬉しい限りです。何卒、先輩方のご指導のほど宜しくお願いいたします。

鵬友会副会長
藤木 秀人(昭和51年度卒)

Vol. 33

おととり

発行

長崎県立大学 佐世保校同窓会 鵬友会会報

佐世保市川下町一三三(大学内)
TEL/FAX 〇九五六一四七五一四六
フリーダイヤル 〇二〇一四七一九〇四四



多くの後輩たちがそれぞれの力を発揮し、クラブ活動を盛り上げ、伝統を繋ぎ、発展させています。

こんにちは!私たちは少林寺拳法部です。現在の部員数は2年生2人、3年生3人の計5人と少ない人数ですが、和気あいあいと、メリハリをつけて活動しています。部員の半数は初心者ということもありみんなで試行錯誤しながら練習を行っています。練習は週に3回程度行っており、そのうちの1回は大学近くにある日野小学校にて地域の方々と一緒にを行っています。

去年は組演武という2人1組で互いに技を行うという部門で全国大会に出場することができました。結果は残念ながら予選落ちで全国のレベルの高さを感じることはできませんでしたが、部員一同貴重な体験を得ることができました。

今年度は昨年より上の結果を残せるように頑張ります。また、昨年の冬に福岡で行われた全九州学生大会では1年生の組が入賞するなど目覚ましい活躍をみせました。長崎県立大学少林寺拳法部は今年で総部53年を迎えました。

連続と続いている歴史の重さをしっかりと受け止めて、また、先輩方の努力を引き継いでこれからも精力的に活動していきたいと思っています。



経営学部・経営学科 3年 本郷 乃々佳



あなたの活躍したクラブはどれですか?

- ◆ 体育会系
 - ◆ アムフト部
 - ◆ 空手道部
 - ◆ 新極真空空手部
 - ◆ 剣道部
 - ◆ 硬式庭球部
 - ◆ よさこい部
 - ◆ サッカー部
 - ◆ 少林寺拳法部
 - ◆ 柔道部
 - ◆ 準硬式野球部
 - ◆ ソフトテニス部
 - ◆ ソフトボール部
 - ◆ 卓球部
 - ◆ バスケケットボール部
 - ◆ バドミントン部
 - ◆ 男子バレーボール部
 - ◆ 女子バレーボール部
 - ◆ マリンスポーツ部
 - ◆ 陸上競技部
 - ◆ 弓道部
 - ◆ 軟式野球部
 - ◆ フィッシング部
 - ◆ ハンドボール部
 - ◆ ストリートダンス部
 - ◆ サッカー同好会部
 - ◆ エクストリーム部
 - ◆ 水泳部
 - ◆ 硬式テニス同好会
 - ◆ バレーボール同好会
 - ◆ ソフトテニス同好会
 - ◆ スポーツ同好会
 - ◆ MCSA同好会
 - ◆ バスケケットボール同好会
 - ◆ スポーツバイク同好会
 - ◆ バドミントン同好会
 - ◆ 山岳同好会
- ◆ 文化会系
 - ◆ アート部
 - ◆ 放送アナウンス部
 - ◆ 茶道部
 - ◆ 吹奏楽部
 - ◆ 自然科学部
 - ◆ ボランティア部
 - ◆ 軽音楽部
 - ◆ ギター・マンドリン部
 - ◆ 演劇部
 - ◆ 日中交流部
 - ◆ 電子計算機技術部
 - ◆ 地図地理同好会
- ◆ その他
 - ◆ 長崎県立大学新聞会

セミナーへ昨年参加の学生から嬉しい言葉が届きました。

事前学習で就職活動に意欲が高まる。

地域創造学部 公共政策学科
牛島 樹莉彩

本番さながらの雰囲気練習できた。

経営学部 経営学科
本田 祐介

この度はお忙しい中、私たち三年生のために佐世保校就職セミナーを開催していただき、誠にありがとうございました。エントリースートの指導や面接官をしていただいた先輩方や先生方、就職課の方々に心より感謝申し上げます。今回のセミナーへの参加の準備として、エントリースートの作成をはじめ、集団面接、グループディスカッションの練習を行いました。このような事前学習をさせていただき、セミナー、そしてその先に待ち受ける就職活動に対する意欲が高まりました。

この度はお忙しい中、私たち三年生のために佐世保校就職セミナーを開催していただき、誠にありがとうございました。面接官をしていただいたOB・OGの先輩方、四年生、また、準備をしていただきました就職課の方々、先生方に心より感謝申し上げます。

セミナー当日は、二回のグループディスカッション、集団面接や同じ班の仲間に発表されたものの個人面接など、緊張感のある雰囲気の中で行われました。それぞれの講評をしていただき、客観的な視点で自分を見つめなおす良い機会となりました。また、相手に「自分を伝えるためには、自己分析をしっかりと今の自分に何が足りないのか考えることが重要である」と改めてわかりました。今回の経験を活かし、今後の就職活動に精進して参りたいと思います。

セミナー当日は、スーツを着用し、本番さながらの雰囲気を感じながら練習することができました。また、的確なアドバイスをいただきとても参考になりました。グループディスカッションや集団面接はなかなか個人では練習できないものなので、貴重な時間となりました。昼食時もお話できる機会をいただき、実際に働くということをやりたいイメージすることができました。

セミナー応援者募集

本年も十一月開催予定の佐世保就職セミナー応援者を募集しています。後輩への良いアドバイスをお願いします。お問い合わせはお申し込みは各支部長又は鵬友会事務局まで

新役員紹介

宜しくお願いします。



新理事 高松 正人

昨年、鵬友会理事を拝命した高松正人(昭和52年度卒)です。

卒業以来三十八年、防衛省で勤務し、これまで大阪、広島など他県で生活してきましたが、平成二十八年退職を機に佐世保に帰って来りました。

この間、鵬友会活動については、会報「おととり」で知っておりましたが、殆ど接することはありませんでした。

今般、理事として鵬友会活動に参加できましたので、三十八年分の恩返しをしたいと思っております。



新理事 田山 藤丸

長崎県立大学経済学部地域政策学科卒業の田山藤丸と申します。

私の出身地は福岡県古賀市、長崎県立大学への進学を機に佐世保市へやってきました。一九八九年(平成元年)生まれの三十歳で、一児の父として子育て奮闘中です。

大学在学中より政治やまちおこしを学び、卒業後は議員秘書を経て、昨年春、佐世保市議会議員に初当選させていただきました。

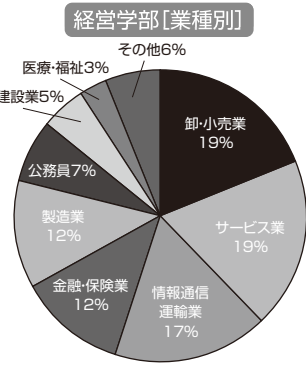
令和初のおととりたちが全国に羽ばたいていきました。

令和2年3月卒業予定者 進路状況

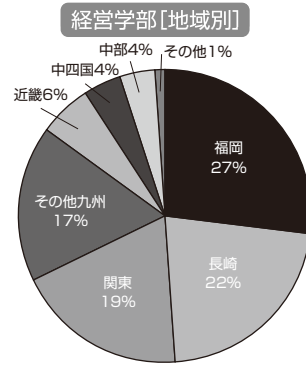
学科名	男女	卒業予定	就職希望者(A)	内定者(B)	就職内定率(B/A)
経営学科	男	63	61	61	98.4%
	女	63	61	59	
	計	126	122	120	
国際経営学科	男	19	16	16	95.1%
	女	25	25	23	
	計	44	41	39	
経営学部 計	男	82	77	77	97.5%
	女	88	86	82	
	計	170	163	159	
公共政策学科	男	66	54	52	97.9%
	女	46	42	42	
	計	112	96	94	
実践経済学科	男	66	61	60	99.1%
	女	49	48	48	
	計	115	109	108	
地域創造学部 計	男	132	115	112	98.5%
	女	95	90	90	
	計	227	205	202	
佐世校 計	男	214	192	189	98.1%
	女	183	176	172	
	計	397	368	361	

(就職課資料提供 / 2020年2月末現在)

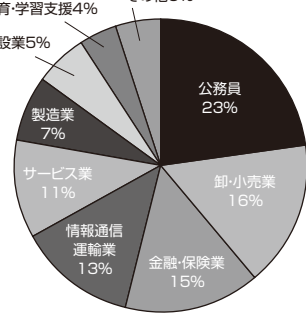
学部別就職職種



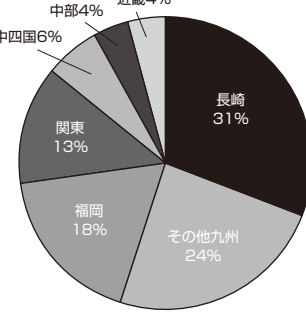
学部別就職地域



地域創造学部 [業種別]



地域創造学部 [地域別]



母校新校舎 ますます進行中!



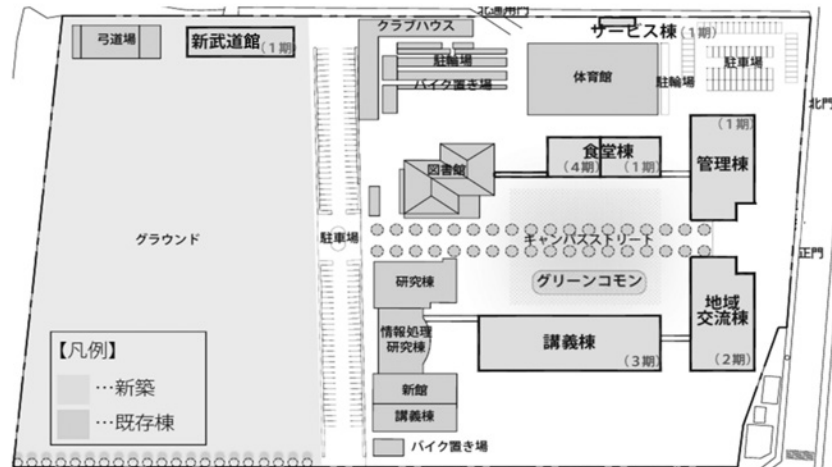
新武道館 (2020春完成)



管理棟 (売店・講義室を含む) 2020夏竣工予定



食堂棟 (1期) 2020夏竣工予定



2020年3月に新武道館が竣工しました。今夏に食堂棟(1期)、管理棟も竣工します。明るく開放的な食堂棟は、外で食事ができるようテラス席を設け、1階・2階ともに出食が可能となります。正門北側に位置する管理棟は1階に現在の1.5倍に広がった店舗が入ります。同じく1階はワンストップサービスを向上させた学生窓口を整備し、2階は講義棟完成までの間、学生の学修の場となる演習室等を共用予定です。今後、地域交流棟、講義棟、食堂棟2期も順次竣工予定です。

〈完成予定年度〉

- 地域交流棟 (令和3年度)
- 講義棟 (令和5年度)
- 食堂棟2期 (令和6年度)

おととり33号に寄せて

会長挨拶 宮地 学



長崎県立大学佐世校校同窓会(鵬友会)会員の皆様におかれましては、益々ご清祥にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

鵬友会会報「おととり」(Vol.33)発行に際しまして会員の皆様にご挨拶申し上げます。

私は昨年七月の全体総会において再任され、会長職二期目に入りました。まだまだ力不足ですが、気持ちを新たに会務に精励していく所存でございます。任期までよろしくお願ひ申し上げます。

さて、昨年七月の全体総会において会費の増額決定を行いました。本改訂により鵬友会の会費はこれまでの一、〇〇〇円(入会金二千円、終身会費二万円)からの二、〇〇〇円(入会金二千円、終身会費二万円)になり、令和二年四月の新入学生から適用することになりました。昨年までの卒業生でまだ入会されていない方の会費は従前どおりです。

鵬友会の会費はこれまで設立時(約五十年前より一度も変更されず)きましたが、卒業生が一万六千人をこえる中で会員への会報の発送や各支部における総会案内などの経費が増加し、年々収支が厳しくなつていく状況にあります。

このような中で、本部としては①全体総会を一年から二年に変更②会報を年一回発行から年一回発行③各支部への支部活動費を減額④会員から寄附を募るといった対策を講じてまいりました。

しかしながら、このような努力をしても今後健全な財務状態を維持することが難しくなると予想されたので、心苦しいとは思いましたが会費改定の決断を行いました。

なお改定額につきましては、九州沖縄の国公立大学の同窓会会費を調査しその平均会費を基礎に決定いたしました。

会費改定による増収分については、経費増加分への補填以外にも、会員交流の活性化策や学生、大学への支援策、財務の健全化に向け活用する所存です。

会員各位におかれましては、ご理解の上、今後ともご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、中国・武漢を中心に行方不明になった新型コロナウイルスが世界的に大流行し、会員各位の生活、仕事等に大きな影響があったことと拝察しております。どうか皆様が大過なく過ごされますことを祈念申し上げます。

鵬友会ゴルフコンペに参加して

3年毎に開催される鵬友会総会後のゴルフコンペに参加しました。当日は雨あがりの風がある曇り空の天気、参加人数も11名と少数でしたが、全員、前夜の懇親会の疲れも見せずスタートしていききました。私は最終組で砂原俊英氏(宮崎支部)、栗根秀則氏(中国支部)、千北裕吉氏(佐世保支部)の3人と同メンバーでした。このメンバーで特筆プレーが二例ありましたので紹介します。

一例目は砂原氏のホールインワンで、アウト8番ホール(168Y:Par3)で達成しました。残念なのはその瞬間を誰も目にしなかったことで、グリーンに上がった段階で気づき、すぐにマスター室に連絡を取り、確認を取った次第です。最近のプレーはセルフが主でホールインワン保険を申請するにはマスター室の確認が不可欠であり、この作業は保険会社の千北裕吉氏が迅速に対応されたこともあり、後日、砂原俊英氏から今回のゴルフコンペ参加者全員に記念品が送付されてきました。改めて、砂原俊英氏にお礼とお礼を申し上げます。

二例目は私のイーグルで、アウト3番ホール(343Y:Par4)で達成しました。このプレーは8番アイアンで打った2打目が直接カップインしたのですが、一例目のホールインワン同様、グリーンに上がって初めて気づいた次第です。しかし、このイーグルは私にとって初めてであり、良い思い出になりました。プレー終了後は入浴後、パーティー会場に集合して本日のプレー内容を反省しながらの懇談、一喜一憂しながらの成績発表、そして全員がそれぞれの成績に見合ったJA産の商品を頂き、次回の再会を約し散会しました。なお上位の成績は下記の通りです。最後にこのゴルフコンペを企画運営頂いた千北裕吉氏に感謝いたします。

[昭和46年度卒業 瀬戸口 功(佐世保支部)]

(順位)	(氏名)	(GROSS)	(HDCP)	(NET)
優勝	瀬戸口 功	93	19.2	73.8
二位	栗根 秀則	84	9.6	74.4
三位	吉浦 啓介	97	21.6	75.4



鵬友会ホームページを見ていますか?

現在、鵬友会のホームページは随時リニューアルし、最新情報が盛り沢山。デザインも、以前とは一味違ったホームページになっています。大学の近況、鵬友会の活動状況、会員の声など情報が一目で……。

[鵬友会ホームページ] <http://ho-yu-kai.la.cocacn.jp>

[鵬友会メールアドレス] ho-yu-@nifty.com

[管理者メールアドレス] komuro@ho-yu.com (小室 宏/関東支部)

佐賀支部

●支部長 吉浦 啓介 (51年度卒)
☎0952・62・2109
(自宅)
佐賀県佐賀市大和町東山田447-1

本年度の佐賀支部総会は十月です

今年の十月で佐賀支部長を仰せつかつて九六年になります。毎年、執筆依頼がある「おとと」の原稿も支部総会や学長杯ゴルフ大会のことなど、何らかのささやかな出来事を題材として切り抜けてきました。が、今回は完全に行き詰つています。何かを書かなくてはと思っても何も思い浮かびません。載せる写真もありません。

今年度から本部のご英断により支部活動への助成を倍増していただき、活動の活性化が求められましたが、他支部の総会並びにゴルフ親睦会参加から年度が変わろうとしています。支部(長)活動が停滞し、この原稿作成に気が減っています。自分の中でただ二つの救いは、昨年末大分支部総会に参加出来、六年を費やして九州のすべての支部総会を制覇することが出来ました。どちらかと言えばお酒の席は得意ではないので、自分でもよく頑張ったと褒めてやりたいです。これからは出来る活動を続けていきたいと思つています。

東海支部

●支部長 神藤 和彦 (53年度卒)
☎0532・64・0847
(自宅)
愛知県豊橋市北町築前節4-14

新しい風がまたひとつ吹きました

令和二年二月十五日(土)午前十一時三十分から、名古屋市中区栄の国際ホテルにおいて、第十四回東海支部総会・懇親会を開催いたしました。今回は前回に引き続き、支部総会を昼の部として開催しました。毎年お越しくださる方が何名か所用でお見えになりませんが、今年度卒業で東海支部所属予定の杉本さんにお越しただくことができ、結果的に参加者数は例年並みの十一名となりました。私を含め、昭和に卒業した参加者が二名となり、また、昭和・平成・令和の三時代時代の卒業生が会したことで、東海支部の若返りを感じられました。



東海支部総会 / 令和2年2月15日(土)

私からは総会の議題である、令和元年度の活動報告・会計報告ならびに、令和二年度の主な活動予定について審議をいただきました。また、令和二年度以降の役員改選が行われ、長年にわたり東海支部の総務・広報を担当いただいた改發さん(平成二年度卒)から、石川さん(平成二十八年度卒)へバトンタッチしていただくこととなり、加藤さん(平成二十七年卒)と共に、若い力で東海支部をけん引していただくことになりました。

令和二年度は支部総会以外の活動についても考えたいという声が出てくる場所です。支部総会を含め、多くの方に参加いただける活動を実施したいと考えていますので、よろしくお願ひいたします。

福岡支部

●支部長 米村 裕昭 (46年度卒)
☎090・8352・9386
(自宅)
福岡県宗像市泉ヶ丘1-15-19

支部総会で初めての試み ビジネスセミナー開催



福岡支部総会 / 令和元年6月22日(土)

令和元年度福岡支部総会を、今年も「何年たっても仲間は仲間」を合言葉に中華料理「平和楼天神本店」にて令和元年六月二十一日(土)に開催されました。

新企画として役員による「ビジネスセミナー」が開催され、社労士の村田さん、久留米大学准教授の川路さんが講師を務めました。

懇親会では、来賓および本部よりご挨拶を賜り、OB・OGによる懇談、応援歌、記念撮影と進み、貴重な交流および有意義な情報交換を行うことができました。

(H23年卒：村田則幸)

いろいろ調べましたが、手にしてからは使いこなすのに四苦八苦しています。地元新聞の読者欄でも同年代の方々が変えるべきかどうか、変えてからの生活の変化などについての投稿をちよちよく見かけます。社会生活、日常生活に不可欠になりつつありますので、この機に変えてよかつたと思つています。

今年十月は隔年開催の支部総会です。それまでには会員の皆様とラインが、そして記念撮影がうまく撮れるよう悪戦苦闘したいと思つています。

福岡支部の課題について紹介します。支部は長崎県以外では、人数的にも一番多い同窓会支部です。しかし、以前は総会を開いてもいろいろなイベントを開催しても参加者の顔ぶれがほとんどかわらないという状態でした。それで、二〇〇九年より、亡き安田元会長を中心として会の継続的な開催を目的に異業種交流会をはじめました。

最初はほとんど毎月開催、現在でも二〜三か月に一度飲食をともにしながら、いろいろな話題に耳を傾け交流しています。参加者も最低は出席者二桁の時から、最高は二十数名の時までいろいろ変わりますが、お互いの仕事の垣根を越えて、話題も政治の話から卑猥な話といういろいろです。会の中では年齢的な先輩後輩はありますが、よくある仕事上での肩ぐるしい上下関係はありません。「昭和」も「平成」もありません。「国経大」も「県立大」もありません。楽しいひとときをすこせばよと思つている仲間たちです。

(私も以前はそのように思っていました)「同窓会等参加しても年配者や長老が会を牛耳っているからいやだ!!」と思つておられる平成生まれ又は平成に大学卒業された若い同窓生、二度会に参加してみませんか?二度参加したらその後は必ず参加しなければならぬ」という縛りもありました。自分の空いた時間にのみ、参加していただけではそれではいけません。自分自身が少しは違った見識に変わると思っています。福岡県在住以外の参加も大歓迎です。お待ちしております。

(S53年卒：吉田健児)

怠惰であった学生時代の思い出の大半は、時代に撤去された構内の喫煙所である。恥ずかしながら、思い出は紫煙である。

大分支部

●支部長 青野 浩志 (53年度卒)
☎097・5444・8016
(自宅)
大分県大分市豊原2-1-39

大分支部って どんなんところ? どんなんところ!

今年、令和の時代が名実ともに始まり、さあこれから!という時に、新型コロナウイルスの影響により、各種イベントの中止や学校の臨時休校など、日常生活に大きな制約を受けています(この会報が送付される頃は終息していることを祈るばかりです)。

さて、大分支部でも、総会等への参加者、特に平成卒の参加者が少ないということが悩みです。これも時代の流れと言えはそれまでですが、同窓生(佐世保で四年間過ごした)というところで、職種や年代を越えて気軽に交流できることから、同窓会には、仕事関係の交流は得られない、心のオアシス的な掛け替えのないものがあると思つています。

そこで、大分支部のユニークな面々を独断と偏見で紹介いたします(皆さん怒らないで下さいね!)。

- 最長老：米澤金作氏 (S45年度卒) 温厚な人柄と豊富な経験の下、各種研修の講師として活躍中!
- 宴会部長：稲葉茂雄氏 (S47年度卒) 効率的に酔うもの、剣道魂で周囲を盛り上げ、宴会には欠かせない人柄!
- 調整役：油布修一氏 (S51年度卒) 某銀行の総務部長経験を活かし、個性ある先輩を上手く操る手腕はさすが!

○トリサポ：山田光弘氏 (H2年度卒) 佐世保出身ながら、大分トリニータサポとして、仕事よりも試合観戦を優先する逸材!

○義理人情派：三重野幸二氏 (H10年度卒) 仕事と子育てに奮闘中ながらも、しっかりと同窓会活動を行う事務局長!



大分支部総会 / 令和元年11月30日(土)

まだまだ紹介したい人が多数いますが紙面の都合上紹介できません。是非とも、こんな大分支部を「ご自身の目で確かめていただきたいと思つています」。

鹿児島支部

●支部長 徳久 銀治郎 (54年度卒)
☎090・8419・7099
(自宅)
鹿児島市伊敷台6-10-2

令和三年二月 鹿児島支部総会開催します

令和二年がスタートして早いもので三月に入りました。桜の開花も間近となりました。例年だと、春の訪れとともに気持ちも高揚する時期ですが、今年はずいぶん遅いです。新型コロナウイルスの感染拡大が日本全国に及んでいいます。卒業式、入学式、会社の入社式などのイベントの縮小・中止、小中高の休校...この「おとと」が発刊される六月には終息していることを今願うばかりです。

また、就職活動真っ只中の四年生

の皆さんへは少なからず影響があるでしょうが、焦らず頑張つていただきたいと思つています。

さて、鹿児島支部は今年二月で設立十周年となりました。昨年より、設立時からご尽力いただいた昭和49年度卒業生の役員の先輩方からバトンを受け、新メンバーで鹿児島支部を盛り上げていくべく活動をしており、二月の第七回鹿児島支部総会開催、七月の鵬友会会員総会出席、十一月の就職セミナーへの派遣、また熊本・佐世保・大分各支部総会への出席などの活動を昨年に行つてまいりました。

【鵬友会ホームページURL変更のお知らせ】

【新URL】 <http://ho-yu-kai.la.coocan.jp>

以前のトップページのURLからは自動的にジャンプするようにしておりますが、以前のURLで「ブックマーク」「お気に入り」等の登録を行っている方は、お手数ですが登録の変更をしていただきますようお願いいたします。鵬友会の新しい情報が満載です。ぜひご覧ください!!

- 【鵬友会ホームページ】 <http://ho-yu-kai.la.coocan.jp>
- 【鵬友会メールアドレス】 ho-yu@nifty.com
- 【管理者メールアドレス】 komuro@ho-yu.com (小室 宏 / 関東支部)

お願い!!

事務局では日々名簿の更新を行っていますが、多くの会員の手に届くよう努力しています。卒業生の皆さん、鵬友会からの出欠ハガキ等は必ず返信して下さい。ちよつとした心掛けが、同窓会を応援しているのです。



令和元年度熊本支部総会

一人でも多くの若手・新規参加者を募ります。日頃より会長、各支部長の皆さま、熊本支部会員の皆さまには総会、忘年会等大変お世話になっております。原稿を書いている段階では、東京オリンピックの話以前に新型コロナウイルスが全国で感染が広がっており、日本経済に大打撃を与えている状況です。熊本支部総会の日程も例年六月に開催していますが、本年度は九月頃に日程を変更して進める予定です。

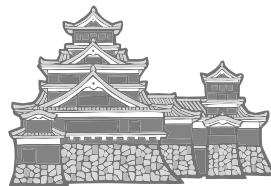
一人でも多くの若手・新規参加者を募ります

熊本支部

支部長 早田昌博 (H4年度卒)
09668・388・5879
熊本県菊池市泗水町吉富1457-1



第一回学長杯ゴルフコンペ@熊本



【熊本城】

十年目を迎える熊本支部も、総会と忘年会を毎年開催していますが、若手の参加者が増えるわけでもなく新規参加者が増えるでもなく、課題ばかりの一年でした。何か新しい取り組みを考えて若手の参加者を増やしていかない事には、毎回決まったメンバーでの総会、忘年会になってしまい今後の支部活動に変化が生まれてこないと思っています。私自身も次の支部長候補がいらない為、どうしたらいいのか悩んでいる状況です。最後になりますが、今年も総会、忘年会を計画しています。仕事や家庭の事情でなかなか支部活動に参加するのは難しいとは思いますが、一人でも多くの若手と新規参加者を募って盛り上げていきたいと考えています。今後とも皆さまのお力添え宜しくお願い致します。

今年も総会、忘年会を計画しています。仕事や家庭の事情でなかなか支部活動に参加するのは難しいとは思いますが、一人でも多くの若手と新規参加者を募って盛り上げていきたいと考えています。今後とも皆さまのお力添え宜しくお願い致します。

今年も総会、忘年会を計画しています。仕事や家庭の事情でなかなか支部活動に参加するのは難しいとは思いますが、一人でも多くの若手と新規参加者を募って盛り上げていきたいと考えています。今後とも皆さまのお力添え宜しくお願い致します。

今年も笑顔です!!

長崎支部

支部長 川久保 芳洋 (H9年度卒)
0955・838・6563
長崎市長崎2-11-34

今年も総会、忘年会を計画しています。仕事や家庭の事情でなかなか支部活動に参加するのは難しいとは思いますが、一人でも多くの若手と新規参加者を募って盛り上げていきたいと考えています。今後とも皆さまのお力添え宜しくお願い致します。

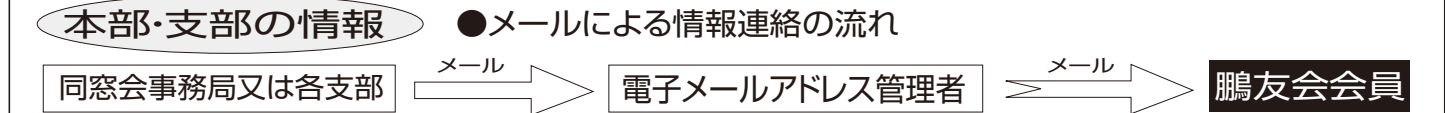


令和元年度長崎支部新年会

メールでの情報を希望の会員はアドレスをお教えてください。

年々会員数が増えるなかで、総会や各支部活動の案内の連絡を、従来の郵便に頼っていたのでは、同窓会活動経費を圧迫してしまいます。そこで、平成15年7月の役員総会において、今後は積極的に電子メールを使った情報連絡に取り組むことを決議いたしました。つきましては、会員の皆様はメールアドレスを管理者にお教えてください。なお、会員の皆様からいただいたメールアドレスは、プライバシー保護の観点から、厳重に管理し、他へは一切漏らしませんので、ご安心ください。また、登録メールアドレスの確認も含めて、この会報の届く直前に「会報発送メール」を送信しました。

メールアドレスを以前に登録いただいている方で、未着の方は誤ったメールアドレスが登録されている可能性がありますので、再度お知らせください。メールアドレスの管理者氏名/小室 宏/関東支部長・アドレス/komuro@ho-yu.com(ここにメールを送って下さい)



関西支部

支部長 星 憲夫 (47年度卒)
072・665・5750
大阪府高石市休甲1-2-7

活動報告

残念ながらコロナウイルス感染予防のため三月十四日(土)に予定していた総会懇親会を延期することとなったが、夏季の地ビール懇親会、歳末のボーリング大会を実施し、支部活動の盛り上がりを感じられた二年であった。



2019年7月6日地ビール懇親会

歳末ボーリング大会では関東支部からも参加者が派遣され、支部間の交流も実現することができた。現状のままでは支部活動の停滞に陥ることになるが、本部や各支部間での交流、情報交換、また鵬友会以外

でも関西佐世保会や大阪石城会(長崎県立五島高校同窓会)などの組織と連携し、幅広い交流を行い鵬友会活動を促進させていきたい。鵬友会以外からの情報や交流により、長崎県立大学の外からの刺激も加わり、より魅力のある同窓会に発展すると感じている。今までの活動を更に促進し、また刺激を加えながら未来に繋がる同窓会活動へと変化させていきたい。私ごとになるが、包装業界誌「包装技術」二〇二〇年四月号にて長崎県五島市に五島日本語学校について寄稿頂いた。その中で長崎県立大学を運営する長崎県公立大学法人が平成二十九年九月二十六日(トナラダ)市人民委員会事務局と包括連携協定を締結し五島日本語学校の設立に繋がったことが記載されている。五島日本語学校の留学生確保や卒業後の進路として長崎県立大学や大学院が強力に支援することである。大阪石城会を通じて五島市と繋がりが、業界紙の寄稿や長崎県立大学の取り組みを私の属する包装業界に広くPRすることができた。今後同窓会活動を通じて、母校長崎県立大学やその卒業生、関係者の御活躍に少しでも寄与できる様に微力ながら取り組み所存である。*包装業界誌「包装技術」公益社団法人日本包装技術協会誌月1回発行(部数約1万部)

佐世保支部

支部長代行 川尻 佳嗣 (H5年度卒)
8000・1089・4287
長崎県佐世保市橋町540-38

今年度の佐世保支部総会は七月に予定

令和元年度の活動状況ですが、七月の鵬友会役員総会・全員総会に出席し、他支部の活動報告に刺激を受けるとともに、その後の懇親会では相互の情報交換を行い、交流を図りました。八月には支部交流会を、本部の宮地会長をはじめ役員の方々の皆さま、大学からは古河副学長を来賓に迎え、総勢三十三名の参加で開催しました。二年ぶりということで、様々な話で会話が盛り上がり、世代を超えての交流を深めることができました。十一月の就職セミナーには、金融公



佐世保支部交流会

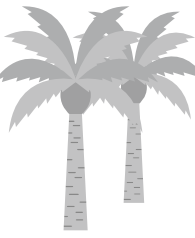
務の若いOB五名を派遣し、後輩のために模擬面接に当たりました。そのほか、各支部との交流、本部役員会への出席などにより同窓会活動に努めたところです。佐世保支部も設立から八年目に突入しましたが、他の支部の活動にはまだまだ及ばないと感じており、より多くの会員の皆さまが参加できるように趣向を凝らした活動を考えていきたいと思っております。また、大学では、将来の進路選択に向け実際の仕事を体験させるインターシップを三年次の必修とし、県内をフィールドとして取り組まれており、私たちOBが支援できる場面がますます増加するものと考えています。地元の支部として本部と協力しながら、学校とともに地域活性化に寄与していけたらと感じています。最後になりますが、本年七月に佐世保支部総会の開催を予定しておりますので、多くの会員の皆さまのご参加をお待ちしております。

宮崎支部

支部長 砂原 俊秀 (49年度卒)
0985・566・7318
宮崎県宮崎市希望ヶ丘3-2-11

宮崎支部設立十年目!

平成二十三年一月に立ち上げました鵬友会宮崎支部は本部各支部として宮崎支部会員の皆さんに支えられて、今年で十年目を迎えました。これまでの活動を支えていただいた皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。さて、宮崎支部の令和二年度の活動予定としては、宮崎支部総会となつております。平成から令和になり初めて支部設立十年目の総会となります。宮崎支部の「継続」と「拡大」の為に若し会員(二十代・三十代)の参加者を増やしていきたいと思っております。



宮崎支部総会については、今年九月ごろの開催を検討しています。年代を越えた会員相互の交流を図り、佐世保での思い出や年代による移り変わりについて語り合いたいと思っております。宮崎支部の皆様、更に多くの卒業生にお集まりいただき、同窓会活動を盛り上げていきたいと思っておりますので、総会の際にはお気軽にお集まりください。皆様方のご参加をお待ちしております。今後とも宮崎支部をよろしく願っています。

おととりたちが全国に羽ばたいています。



北海道、東北、四国、沖縄地区にお住いの卒業生の有志諸君。全国12支部に続いて地元支部の立ち上げ、もしくは地区同窓会を開催してみませんか。鵬友会本部がお手伝いします。事務局へご連絡ください。

目指そう！鵬友会支部全国網羅！



あなたのお知り合いに会報が届いてない方はおられませんか？

鵬友会事務局では、会報が宛先不明で戻ってくる会員の新しい住所確認及び更新を日々行なっていますが、転勤等で連絡が取れない方が多数おられ、会報などお送りすることができない方がおられます。一人でも多くの卒業生が同窓会を通じて楽しい思い出を共有していただくためにも、あなたのお知り合いの方の中に会報が届いてない方がおられましたら、事務局までご連絡をお願いします。

【事務局】(平日午前中)
TEL・FAX…0956-47-5146/フリーダイヤル…0120-47-9044

鵬友会会員 県別会員数

◆県別会員数(令和元年3月末現在住所判明者)

地区	都道府県	人数	地区別数
北海道	北海道	25	25
	青森県	2	
東北	岩手県	3	
	宮城県	9	
	秋田県	5	
	山形県	3	
	福島県	11	33
関東支部	茨城県	15	
	栃木県	16	
	群馬県	17	
	埼玉県	59	
	千葉県	83	
	東京都	88	
	神奈川県	65	
	新潟県	7	
	富山県	24	
	石川県	34	
東海支部	福井県	33	
	山梨県	11	
	長野県	13	
	岐阜県	41	
	静岡県	68	
	愛知県	292	
	三重県	44	
	滋賀県	23	
	京都府	49	
	大阪府	142	
関西支部	兵庫県	269	
	奈良県	35	
	和歌山県	21	
	鳥取県	74	
	島根県	230	
中国支部	岡山県	276	
	広島県	244	
	山口県	272	1096
四国	徳島県	98	
	香川県	85	
	愛媛県	227	
	高知県	24	
	福岡支部	福岡県	1,097
佐賀支部	佐賀県	528	
長崎支部	長崎県	2,349	
佐世保支部	佐世保市	1,644	
熊本支部	熊本県	756	
大分支部	大分県	676	
宮崎支部	宮崎県	471	
鹿児島支部	鹿児島県	749	8,270
沖縄	沖縄県	80	80
		11,387	11,387

関東支部

支部長 小室 宏 (52年度卒)
TEL 0800-76005・6214
(自宅)
埼玉県熊谷市美杉台1-200-15

過去の関東支部役員は

19年度の関東支部は
四月七日(日)
四ツ谷 桜の花見
七月六日(土)
長崎県立大学・東京のつどい



2019年7月6日(土) 長崎県立大学・東京のつどい

◇八月二十五日(日) 懇親会@飯能を開催しました。
また、
◇十一月九日(土) 大学主催「佐世保就職セミナー」
◇十一月十三日(水) 東京佐世保会主催「ふるさと佐世保の夕べ」
◇十二月二十一日(土) 関西支部主催「ボーリング大会」
に関東支部会員を派遣いたしました。

同窓会会報は「記録保存」のツールとして最適です。ですので、今年の会報には、支部設立から二十九年間の関東支部役員一覧を記させていただきました。西暦の上二桁は省略しますので、百年後、二百年後にこの文章を見られる方は間違えないでください。なお、役職名は20年現在使用している名称です。(敬称略)

- 支部長
'91.3.9 ~ '91.6.29 松田 邦郎(67年度入学)
- '91.6.29 ~ '92.6.27 大川内 章(67年度入学)
- '92.6.27 ~ '94.6.25 徳丸 正雄(69年度入学)
- '94.6.25 ~ '07.9.16 小室 宏(74年度入学)
- '07.9.16 ~ '10.8.28 中島 久善(77年度入学)
- '10.8.28 ~ '12.5.20 海老原 敬史(73年度入学)
- '12.5.20 ~ 小室 宏(74年度入学)
- 副支部長
'91.3.9 ~ '91.6.29 大川内 章(67年度入学)
- '91.6.29 ~ '92.6.27 徳丸 正雄(69年度入学)
- '92.6.27 ~ '94.6.25 小室 宏(74年度入学)
- '94.6.25 ~ '07.9.16 中島 久善(77年度入学)
- '07.9.16 ~ '09.1.17 (空席)
- '09.1.17 ~ '11.5.28 小野 志郎(80年度入学)
- '11.5.28 ~ '12.5.20 (空席)
- '12.5.20 ~ '14.7.7 海老原 敬史(73年度入学)
- '14.7.7 ~ '16.6.26 (空席)
- '16.6.26 ~ 姫野 修三(74年度入学)
- '16.6.26 ~ 姫野 修三(74年度入学)

●総務担当役員
'94.6.25 ~ '10.8.28 海老原 敬史(73年度入学)
- '94.6.25 ~ '09.1.17 小野 志郎(80年度入学)
- '06.9.30 ~ '12.5.20 田中 睦(82年度入学)
- '06.9.30 ~ 関和 晋(84年度入学)
- '06.9.30 ~ '10.6.27 川路 崇博(94年度入学)
- '12.5.20 ~ 岩田 正彦(76年度入学)
- '12.9.16 ~ 川村 和共(74年度入学)
- '12.9.16 ~ 姫野 修三(74年度入学)
- '12.9.16 ~ 中島 亘(99年度入学)
- '12.9.16 ~ 土生 敏明(03年度入学)
- 監査役
'91.3.9 ~ '10.6.27 松岡 純(68年度入学)
- '10.6.27 ~ '12.5.20 和田 久男(71年度入学)
- '12.5.20 ~ 乾 正明(69年度入学)
- 相談役
'94.6.25 ~ '12.5.20 徳丸 正雄(69年度入学)

●会計担当役員
'91.3.9 ~ '92.6.27 小室 宏(74年度入学)
- '92.6.27 ~ '94.6.25 鎌倉 邦裕(76年度入学)
- '94.6.25 ~ 河野 泰士(73年度入学)
- '16.6.26 ~ (空席)
- '16.6.26 ~ 姫野 修三(74年度入学)
- '12.9.16 ~ 中島 久善(77年度入学)
- '12.9.16 ~ 松田 邦郎(67年度入学)

中国支部

支部長 栗根 秀則 (59年度卒)
TEL 084-9666・3369
(自宅)
広島県福山市神辺町道土5-1
サンパレス106

『中国支部設立29年目』現状打破を目指します！

中国支部設立(平成三年十月)から二十九年目に突入しました。前年度の活動は、昨年十一月に就職セミナーへ名を派遣、今年二月には岡山市より一名参加いただき福山区会(総勢八名)を開催しました。中国支部の現状の活動拠点は、福山市、広島市、岡山市で、地区会が開催可能な状況です。新型コロナウイルスが去った後は、ゴルフでも呑み会でも、ご要望に応じて楽しく企画開催したいと考えております。昨年六月には、同窓生(中村崇子さん)から広島在住のお知らせをハガキで頂戴し、初めての支部あての受信連絡で、大変感激しておりました。歓迎会を開催しようとした矢先に、関東に転出されたとの後悔で杯です。お元気でいらしたことを祈念しております。



中国支部福山区会 / 令和2年2月

本年は、昨年度の目標でもあった初の四国地区会を松山・今治方面で開催したいと思っております。当支部の課題は、メンバーが固定化され、長期に亘る経年劣化で高齢化しており、参加者も年々少なくなっている状況です。中国支部の活性化に向けて、是非とも若手をはじめ皆様方の積極的なご参加方、まずはご一報をお願いするものです。特に、四国在住の方のご連絡も心待ちにしております。

令和元年度も多くの会員より同窓会活動に多額の寄付をいただきました。心より御礼申し上げます。

鵬友会の同窓会活動を支えてください

鵬友会会員1万5千名の同窓会活動費は終身会費で賄っており、終身会費は、概ね新入生の終身会費一括納入に頼っているのが現状です。同窓会活動は、就職セミナー、支部活動等年々活性化しており、その活動を支える同窓会活動費が逼迫してきています。終身会費を既に納入いただいた同窓の皆さんに寄付のご協力をお願いしております。出費多難の折とは存じますが、同窓会活動をご支援ください。

◆終身会費◆
22,000円 (会費:2万円・入金:2千円)
◆寄付金◆
金額は 3千円 5千円 1万円 それ以上は随意

※同封の振込用紙にて振込み下さい。
★お問い合わせは事務局まで
TEL:0956-47-5146
(電話窓口:平日午前9時~12時まで)
E-mail:ho-yu@nifty.com

昨年度寄付のお願いを致しましたところ、多くの会員よりご寄付を頂きました。ありがとうございました。紙面を借りましてお礼申し上げます。鵬友会運営のためには皆様のご協力が必要です。引き続きよろしくお願い致します。

長崎県立大学佐世保校同窓会 鵬友会会長 宮地 学

寄付者名簿(H30.4~H31.3)順不同・敬称略

榎原 文男	本村 英幸	野村 剛	和田 直也
瀬口 卓也	金子 博美	浦川 光子	藤井 新一
清田 健児	高森 平太郎	松岡 紀昭	田岡 一樹
田中 一成	西村 浩太郎	瀬戸口 功	百目 明治
吉田 健児	森田 浩二	岡田 泰藏	榊原 雄三
川上 陽介	笠岡 一之	横山 幸子	松田 直樹
浜辺 千昭	木下 秀一	宮地 学	松永 博
瓜生 田憲治	小山 大輝	植村 優	中野 実
平原 瑞貴	森 常三	櫻井 昌広	太郎 浦雪乃
徳久 銀治郎	松山 敏弘	米村 裕昭	金子 関男
遠藤 裕太	橋口 哲郎	馬場崎 直	藤岡 まなつ
羽有 郁夫	浦 利三郎	阿比留 正	木野田 博之
岡本 満里子	竹之下 博	草積 一夫	宮坂 崇
日浦 淳子	荒巻 宗一	大浦 一人	宮田 慎吾
小宮 三朗	千北 裕吉	大浦 倫子	岩本 雄児
柳 純	松本 文昭	境 松太郎	平子 千太郎
林 宏俊	篠田 俊樹	植谷 寛治	安部 勝己
佐々木 寛明	林 田 高	吉田 裕司	
石田 一正	野間 健司	吉田 安	
広瀬 一郎	高増 法廣	三 隅 芳	

寄付金合計 388,000円

令和元年度 鵬友会本部活動報告

☆は支部応援活動

【令和元年】	
4月3日(水)	入学式 於:アルカスSASEBO 宮地会長・藤木副会長・荒木副会長・角田副会長
4月20日(土)	役員会議 於:レオプラザホテル佐世保
6月3日(月)	会報「おおとり」vol.32発行
6月8日(土)	☆熊本支部総会 於:ひやくしょう茶屋 下通店 宮地会長・藤木副会長
6月22日(土)	☆福岡支部総会 於:平和楼 天神本店 宮地会長・藤木副会長・千北相談役
6月29日(土)	役員会議 於:レオプラザホテル佐世保
7月6日(土)	☆関東支部総会(東京のつどい) 於:門仲バル Coccroco
7月13日(土)	会員総会・懇親会 於:レオプラザホテル佐世保
7月14日(日)	親睦ゴルフ大会 於:佐世保平戸カントリークラブ
7月22日(月)	鵬祭実行委員会へ鵬祭運営費援助
10月19日(土)	役員会議 於:レオプラザホテル佐世保
11月9日(土)	佐世保就職セミナー 於:長崎県立大学 学生96名、OB45名、4年生内定者、教職員が参加
11月30日(土)	☆大分支部総会 於:大分センチュリーホテル 藤木副会長

【令和2年】	
1月18日(土)	役員会議 於:レオプラザホテル佐世保
1月25日(土)	☆長崎支部総会 於:ホテルセントヒル長崎 藤木副会長
2月15日(土)	☆大分就職セミナー 於:コンパルホール 会議室 学生9名、OB13名、4年生内定者が参加
2月15日(土)	☆東海支部総会 於:名古屋国際ホテル
3月19日(木)	卒業式 於:長崎県立大学 佐世保校 卒業生へ記念品(ことば選び実用辞典)を贈呈
3月31日(火)	新入生より同窓会会費が納入された ※関西支部総会はコロナウイルスの影響により延期

何年たっても、仲間はずれ。

令和元年度も各支部の応援を含め、多くの活動を行いました。令和2年度も各支部とのより深い連携を計りながら鵬友会発展のため活動を行います。会員皆様のご協力をお願い致します。

長崎県立大学 学歌

天翔る者 作詞 市川森 / 作曲 大島ミチル

夢を追う者よ 真理の海の青
果てしなき 船路に挑む
勇氣は 誰(た)が為か
嵐吹く夜も 逆巻く波の背も
越え行きて 進むわれらの
命の輝きよ

限りある 人の世の
希望の 港求め
純白の 帆を上げて
新たな 旅の始まりに

天翔(あまかけ)る者よ 理想の空の青
美しく 流れる雲の
行く果ては 何処(いず)か
愛を知る道も 心の学舎(まなびや)も
若き日の 涙は秘めて
明日(あした)の風になろう

手に手とり 信じ合い
平和の鐘を鳴らす
高らかに 誇らしく
歌おう 旅の始まりに

いつまでも どこまでも
永遠(とこしえ)の誓い立て
共に行く あの丘へ
長崎県立大学

令和2年度予算(案)

(収入の部) (単位:円) 令和2年4月18日			
科目	予算金額	備考	
1 会費(新入生)	8,800,000	@22,000×400名	
2 名簿代	0		
3 寄付金	300,000		
4 預金利息	650		
5 雑収入	0		
(小計)	9,100,650		
前年度繰越金	6,643,573		
合計	15,744,223		

(支出の部)

科目	予算金額	備考
1 鵬祭援助金	150,000	
2 卒業記念品代	270,000	
3 通信費	1,200,000	
4 人件費	700,000	
5 支部活動費	1,800,000	
6 旅費交通費	200,000	
7 渉外費	120,000	
8 事務局費	170,000	コピー機リース料を含む
9 印刷費	1,000,000	
10 鵬友会基金特別積金	2,000,000	
11 会議費	80,000	
12 総会費	600,000	役員総会
13 雑費	10,000	
14 部活動援助費	20,000	
15 就職活動援助費	100,000	
(小計)	8,420,000	
次年度繰越金	7,324,223	
合計	15,744,223	

令和元年度予算及び決算報告書

(収入の部) (単位:円) 令和2年3月31日				
科目	予算金額	実績金額	備考	
1 会費(卒業生)	0	24,000	@12,000×2名	
2 会費(新入生)	0	60,000	@12,000×5名	
3 会費(次年度新入生)	8,800,000	9,262,000	@22,000×421名	
4 名簿代	0	0		
5 寄付金	300,000	388,000	77名	
6 預金利息	650	603		
7 雑収入	330,000	317,500		
(小計)	9,430,650	10,052,103		
前年度繰越金	5,086,532	5,086,532		
合計	14,517,182	15,138,635		

(支出の部)

科目	予算金額	実績金額	備考
1 鵬祭援助金	150,000	150,000	
2 卒業記念品代	270,000	264,600	
3 通信費	1,300,000	1,184,090	
4 人件費	700,000	675,900	
5 支部活動費	1,800,000	1,800,000	
6 旅費交通費	300,000	102,090	
7 渉外費	120,000	96,334	
8 事務局費	350,000	332,792	
9 印刷費	1,000,000	908,300	
10 鵬友会基金特別積金	2,000,000	2,000,000	
11 会議費	100,000	62,340	
12 総会費	700,000	737,804	
13 雑費	10,000	3,520	
14 部活動援助費	20,000	10,000	
15 就職活動援助費	100,000	100,000	
16 会費返金	0	67,292	
(小計)	8,920,000	8,495,062	
次年度繰越金	5,597,182	6,643,573	
合計	14,517,182	15,138,635	

(収入の部合計) - (支出の部合計) = (次年度繰越金)
15,138,635円 - 8,495,062円 = 6,643,573円

令和2年4月5日
鵬友会会長 宮地 学



収支決算書及び付属書類は適正であり、その計算は正確と認めます。

林 宏俊 (印) 岡 龍夫 (印)

令和元年度貸借対照表

(単位:円) 令和2年3月31日			
資産の部	負債・資本の部		
現金	21,771	鵬友会基金特別積立金	8,000,000
郵便貯金	0	繰越金	6,643,573
普通預金	8,302,896	未払金 (創立50周年記念事業協賛費)	2,500,000
定期預金	8,818,906		
合計	17,143,573	合計	17,143,573

令和元年度鵬友会基金特別積立金

(単位:円) 令和2年3月31日			
項目	積立	取崩	残高
期首	-	-	6,000,000
当期	2,000,000	-	2,000,000
期末	-	-	8,000,000

令和元年度財産目録

(単位:円) 令和2年3月31日			
預金種目	金額	預入先	
現金	21,771		
郵便貯金	0	佐世保西郵便局	
普通預金	8,192,001	親和銀行本店営業部	
普通預金	110,895	親和銀行相浦支店	
定期預金	8,818,906	親和銀行本店営業部	
(現預金合計)	17,143,573		
出資金	0		
合計	17,143,573		